

リベラル東大阪

代表質問 木村 正治

リージョンセンターにおける指定管理者制度の導入に対する考えを示せ 市民プラザを拠点とした市民と行政の協働の町づくりを推進せよ

リージョンセンターの指定管理者の指定ー

問 現在、市内七カ所のリージョンセンターにおける指定管理者制度の導入が検討されている。市民と協働の町づくりの一方の主役は行政であると考えるが、制度導入に対する市の責任について答えよ。

ソーシングにより、市民サービスの上と効率的な業務遂行を図る。市民プラザを拠点とする協働の町づくりに、行政が市民とともに責任を持って推進する。

市営住宅の同居管理ー
問 同居者の中には五十年にわたる長期同居者が約百世帯いるなど、現在の同居管理では市民の公平感を満たすことはできない。今後の同居管理の方針を示せ。

建築部長 若年者向け期限付き同居制度の導入や親から子への同居の継承は原則認めないなど、厳格に対応していくことが市民の公平感に沿うものと考え。また同居時より収入が著しく上昇した世帯については、民間住宅並みの家賃を徴収するなど、転居を促す施策を展開し、真に住宅に困窮している世帯が同居しやすいよう取り組んでいく。

福祉部長 ハローワーク布施に求人票を提出している従業員数三十名以上の市内事業所約三百社に対し、障害者の就労に向けた日ごろのトレーニング等を理解してもらい、事業主に障害者の実習や就労を受け入れていただけるよう取り組む事業である。職場を開拓した後は、職場に定着するため職場適応支援や生活支援

障害者就労支援促進事業ー
問 障害者の就労可能な職場を開拓する就労支援員の配置等を行う、就労支援促進事業とは具体的にどのようなものか。また職場を開拓した後の支援はどうか。

教育次長 児童生徒の学習意欲を高くむため、教員の授業力を高める研修を一層充実し、実践的な指導内容や指導方法の改善を図っていく。また各学校においては、課題に応じた少人数指導の活用や補充学習を行い基礎的、基本的な学力の定着に努めていく。

を進めていく。

小中学生の基礎学力ー
問 全国学力学習状況調査が実施され、大阪府内の小中学生の基礎学力が全国平均を下回る結果となった。全体的に低調である基礎学力到達や生徒の学習意欲を向上させるために、どのような対策を講じるのか。



授業の工夫などで学習意欲を高くし、小中学生の基礎学力の向上を図ります。(縄手南小学校)

さわやかな風

代表質問 飯田 芳春

早急に若年者雇用対策を図れ 小・中学校の二期制の効果を問う

上下水道庁舎の再検討についてー

問 上下水道庁舎建設は、起債を含め二十三億八千万円の予算でスタートしたが、庁舎建設における市民ニーズ等が問われ凍結された。今後どう再検討するか。また組織が統合され三

年近くになるが、職員意識の向上や窓口等類似業務の統合は図られたのか。

市長 総合庁舎の空きスペース活用は撤回し、費用対効果を精査の上検討する。経営企画室長 局内の検討委員会で、業務の課題を総括する等職員の意識向上に

努めている。類似業務の統合については検討しているが成案には至っていない。

若年者雇用対策ー
問 若年者の雇用対策は焦点の急の課題である。特にトライアル雇用制度は十分に活用されていないが、制度の効果的活用をどう図る

のか。またニート・フリーター対策に、どのような施策を実施するのか。

市長 トライアル雇用制度の必要性は高いと考える。市内企業の求人ニーズを若者にアピールする等制度の活用を促進する。ニート、フリーター対策は、若者が働くすばらしさを実感できる施策を強化する。

二期制についてー
問 市長の公約に二期制の検証、充実とあるが、二期制の全国での実施率はどうか。また夏休み中のサポー



凍結されている上下水道局庁舎の建設計画について、費用対効果を十分考慮した上での再検討が求められています。(水道庁舎)

トデイはどのように実施しているのか。

教育監 全国で二期制を導入した小中学校は約二割となっている。夏休み中のサポートデイは平均十日以上

設定され、補充学習や地域の協力を得た講座等様々な工夫がされている。今後は優れた学校の取り組みを広げ、よりよい二期制の実施に努めたい。